

事故を防ぎましょう

どんな事故がおこりやすいのかを知って、事故を未然に防ぐことが大切です。

＜月齢・年齢別で見るとおこりやすい事故＞

月齢・年齢	おきやすい事故	事故の主な原因
新生児	周囲の不注意によるもの	誤って上からものを落とす 上の子が抱き上げて怪我をさせたり、ものを食べさせる
1～6か月	転落	ベッドなどから落ちる
	やけど	ストーブにさわる
	誤飲・中毒	たばこ、医薬品、化粧品、洗剤など
	窒息	コイン、豆などの誤飲
7～12か月	転落・転倒	扉、階段、ベッド
	やけど	アイロン、魔法瓶やポットのお湯
	溺水	浴槽、洗濯機に落ちる（残り湯をしない）
	誤飲・中毒	たばこ、引き出しの中の薬、化粧品、コイン、豆など
	車中のけが	座席から転落（ベビー用シートベルトで防止）
	転落・転倒	あらゆるものが原因になる 階段、ベランダ（踏み台になるものを置かない）
やけど	熱い鍋に触れる、テーブルクロスを引いてお湯をこぼす、熱いシャワーのいたずら	
1～4歳	溺水	浴槽に落ちる、みずあそび
	交通事故	飛び出し事故（手をつないで歩くようにする）